

静岡県立こころの医療センター クロザピン相談外来



お気軽にご相談ください

- ・統合失調症全患者数は本邦に約80万人とされ、その約30%が治療抵抗性といわれています。
- ・治療抵抗性統合失調症に、唯一適応があるのがクロザピンであり、厚生労働省は、2025年までに治療抵抗性の患者様の25%にクロザピン治療を行うという目標を立てています。しかし2024年までに約2万件の処方に留まっており、目標の6万人に届いていない状況です。
- ・当センターでは2011年からクロザピン治療を行っています。経験のある医師が丁寧に説明を行った上で、安全に使用するため、検査、モニタリング体制の充実を図っていますので安心して治療を進めることができます。まず、かかりつけ医療機関で「クロザピン治療を検討したい」とお伝えください。

治療抵抗性の基準

反応性不良：十分な期間（4週間以上）にわたり、2種類以上の適切な用量の抗精神病薬（クロルプロマジン600mgまたはその同等物/日以上、1種類以上の非定型抗精神病薬を含む）の治療を行っても十分に改善しない（Global functioning Scale: GAFが41以上にならない）統合失調症患者

耐容性不良：非定型抗精神病薬2種類以上の単剤治療にて、遅発性錐体外路症状又はコントロール不良の急性錐体外路症状により、十分に増量できず十分な治療効果が得られなかった統合失調症患者

予約受付:

☎ 054-271-1135

予約受付時間

平日のみ

9:00-12:00,

13:00-17:00

紹介状・血液検査結果
をご用意ください。

検査結果がない場合は
当院で検査を実施いた
します。

入院中の患者様に
ついて:

ご相談受付

「よろず相談」に

ケースワーカーまで

ご連絡ください

☎ 054-271-1135